



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生の授業を聞いて、あらためて、原爆のおそろしさを感じました。広島と長崎に原子爆弾が投下されたのは知っていましたが、その原子爆弾が、どのような物で、形がどれが落としたのか、などのことは知らなかったのも、とても勉強になりました。まず、爆弾が、あんなに大きくて、こんなに重いのかと思いました。47もある、3m近い、つかいは爆弾がおちてきたら、私なら、いんせきかなにかがおちてきたのでは、おれかと思ってしまうくらいだと思います。また、17000℃と聞いて、とてもびっくりしてしまいました。太陽よりもあつい、鉄などがいっしょでとけてしまうようなものを、なぜおとしただのかと、あらためて、これになりました。あの一回で、何万人もの人の命がうばわれてしまったのだらうと思うと、戦争は、けしてしてはいけないことだと思いました。原爆先生の話は、とてもわかりやすく、戦争のひささか、とてもよく伝わってきて、よかったです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は12/9の特別授業を通して、原爆先生のお父さんが体験したすさまじい体験だんをききました。あがためて、原爆のこわさを考えた。いつも通りの生活をしていて、原爆が落ちたら私は、すぐきえてしまうと思う。

きゆうに、「バーン」と、マイクでげんげくの音をさいがんとしたり。きいていて、その人たちは、大変だぞと思いた。さいごにしゃべったお父さんの言葉が、すこし、心にひびいた。表現が生々しくて、ほんがこころがガクガクした。その人たちは、こんなことになるなんて思ってもいなかっただと思う。とてもいたくてこわかったと思う。

上空600mに7000℃(太陽よりあつい)球体がバクバクしてしまっ、にげようも、にげられなかつたと思う。くるしかつたと思うし、つかつたと思う。

私だったからもう、きえにも言っているけど、すぐに消えてしまうと思う。あがためて、原爆のこわさをした特別授業でした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/9

私はこれまで原爆が1945年に2度大きく起こり  
沢山の人の被害を与えたこととしか  
知りませんでした。でも先生のお話を聞いて  
改めて危険で大変で恐しく怖いということ  
を知りました。原爆が目の前で起こったらどのような  
ことになってしまい、それによって生活がどうなってしまうか。  
体がどうなってしまうか。心はどうなるのか。

深く考えてみもしなかったのによく考えさせられました。

また本などにある「はたしのケン」などで想像するより  
感情と心拍かんのあるお話によって非常に苦しめられた  
ことと頭の中で考える以上に怖く感じました。

放射線と普段の理科の授業で使う水の温度100℃より  
熱いものによって普通は有り得ないようなことが  
起きてしまう。交通事故などは起こらないような  
実際に見ても分からないようなことにさらに恐怖な  
気がしました。

他のものがとる原理とは違う原理で原爆というものに  
理解のできない不思議な気持ちになりました。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて原爆の  
ご苦労さがりました。

げんばにいた人の命が<sup>い</sup>いんにして  
くれた。

川などのめした<sup>い</sup>をはこんで<sup>い</sup>めしたへ<sup>い</sup>たい  
さんの<sup>い</sup>が<sup>い</sup>たんだと思<sup>い</sup>ます。

こ<sup>い</sup>か<sup>い</sup>からの<sup>い</sup>み<sup>い</sup>は<sup>い</sup>この<sup>い</sup>よ<sup>い</sup>な<sup>い</sup>原爆<sup>い</sup>や  
せん<sup>い</sup>そう<sup>い</sup>の<sup>い</sup>ち<sup>い</sup>り<sup>い</sup>世界<sup>い</sup>にして<sup>い</sup>きた<sup>い</sup>り<sup>い</sup>  
思<sup>い</sup>いました。

広島<sup>い</sup>の<sup>い</sup>し<sup>い</sup>な<sup>い</sup>う<sup>い</sup>かん<sup>い</sup>に<sup>い</sup>ら<sup>い</sup>て<sup>い</sup>見<sup>い</sup>たい<sup>い</sup>と思<sup>い</sup>  
ました。

も<sup>い</sup>っ<sup>い</sup>し<sup>い</sup>たい<sup>い</sup>の<sup>い</sup>て<sup>い</sup>



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/9

ぼくは今日、原爆先生の授業を受けました。  
ぼくは、この授業から、もう戦争はゼッタイに  
しないでほしいと感じました。理由は、  
多くのぼくたんが落ちること、多くの  
人が死んでしまうからです。ぼくはこの  
死んでしまった人の分も生きています。  
この自分の命を大切にしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

むかの単も争がどれほど  
 いたんだったかがわかった。  
 もう一生こんな事は起き  
 てほしくない。単も争は  
 これが何もなしにがあっても  
 せつたいにしてほしくない。  
 またふるいがやきたた  
 れた不幸な人はほくも  
 せつたい！に見たくはない  
 ほくもそう知りたくはない  
 です。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

この人の言葉を聞いて、原爆ぐのもたした。  
 三つやうというのを、改めて分かり、本当に三つやう事が  
 二度おこらない事を願います。

その主としての人本人が、他の軍人などは  
 ずごく勇敢で、しかも生き残った人達  
 その人たちのおかげでその人たちがいなかた  
 らもつとひがいはあつたかもしねたしです。

でも、悪いのは天皇だと思ひます。もともと、  
 国が、力かすれば、豊かにできるという  
 せんたくしもあると思ひ、それをすれば、  
 コムなひさんで、多くの人が死ぬことも  
 なかったと思ひ、この授業で聞いたひきとらな  
 ことがおきないためという事で、この話を  
 きいて、よかつたです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の力は、すごい力なんだなと思った。太陽の表面より、あつい原爆が落ちてくるということは、落ちたらものすごい、いやな力なんだなと思いました。広島県に、落とされた原爆の重さは、4人分の重さだった。原爆を落とす候補になった都市は、①広島、②小倉、③長崎だった。広島市の人口は、75万人で、被爆者数は24万人、死者数が4万人もいた。死亡率は、40%でした。5人に、2人が亡くなる。エライケンは、機長のお母さんの名前だった。原爆を体験した人は、原爆が落ちた瞬間には、家などが、なくなっていたそう。生きていた人は、人が亡くなった人を、運んだりしていた。爆で、物足などもやけどをする人が多かった。物足などの皮がとけたりして、かかっていたと思います。ほか、生きていた人は、すごいと思いました。広島に原爆が落ちたあとは、次は長崎のときにも、原爆が落とされたそうです。人生で、こんな体験をしたくないと思います。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

自分のお父さんの日記をもとにして、  
本を書いたのはすごいと思う。  
いつも通り生活していて、急に原子爆弾が  
落ちてきたら、にげる間もなく、一瞬で消えて  
しまうと思う。原爆をうけた人は、忘れようとして  
も忘れられない嫌な思い出だ、と思う。こんなこと  
は二度とあっては、いけないと思った。で、火をきくのをわか  
らないうちは、原爆の時に、まだ生きていて、本当にきせ  
きた、と思う。自分のお父さんが、原爆を  
たいげんした人に、じっさいに話をきいて、原爆は、  
本当に恐ろしい物だ、と思った。原爆によって、何万人  
の人がきせいになた、と思うと、かなしくなると。

おそわらすべてのことにたいして、自分だっ  
たら、ということも考えると、やっぱり原爆は、恐ろ  
しく、とても怖いものだ、と、じっかんした。

ひょうめんおんど、7000℃の、ものが、600mさきに  
ある、というのは、きょうか、で、しかたない、

池田さんが、なきそうになりながら、話してい  
たのを見て、本当に、つらかった、ということが、伝わった。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾 によって改めて恐ろしいなと思っこのような事  
はもう起きないでほしいと思っ原子爆弾で亡くなった人やその  
遺族が亡くてもいたたまれないと原子爆弾で亡くなった人へ  
心より深くご冥福をお祈りいたします



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は二年生の時に広島<sup>の</sup>友達といっしょに原爆ドームにいきました。その時は、まだ小さいころだったので、ろう人形などをみても、「こわい」と言う感情しかありませんでした。ですが、原爆先生のおかげで、一年生の<sup>ときにいた</sup>語りべのおっちゃん<sup>が</sup>が言っていたことをおもいきり、また、原爆がおとされたとき<sup>の</sup>のようになつておちたのか、その場にいた人のきもちがわかりました。字ではあらわせませんが原爆先生のお父様が、17才と言うとして行ってきせきてきに生きている、約7000℃の中で人をすこしても人の死体をあつめて、女性の人けがをなおしたことは、やさしさをかんじました。

こんご、もし、ミサイルがおちたらなどをかんがえていきたいと、思います。あと、人の命などについてもこんごはじっくり深くかんがえてみようとおもいました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/9

原爆先生の話から、たった数日間であくくの人  
が亡くなつたことを知つた。一瞬にして、熱線  
衝撃波、放射線が、人々の体を突き抜けたこと  
を知つた。今の私たちは、何事もなく平和に  
暮らしているけれどそれは当たり前ではないのだ  
と思つた。原爆が上空で爆発すると、直径200m  
の球体にふくれあがり、表面温度約6000℃の、  
太陽よりも熱い、外周温度7000℃のものになる  
という。それが600m上にあるとは、全く考えられな  
い。被爆者である原爆先生の父、義三さんは、  
原爆資料館を見学して、現実と記録に大きな  
差があると言つてくれた。私は平和な時代に生まれて良  
かたと思つた。どんなに調べたり見たりしたとしてもそのとき  
の空気、体の感覚、ひどい苦痛は分からない。で  
も、原爆が存在し使われたということを知つたこと  
で、原子爆弾はあてはならない、絶対に使つては  
いけないということを学んだ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

• 私は社会で戦争のことを学んで、すごく大変で、たくさんの人々が亡くなって、今日本で戦争がなくてよかったな、と思っていたけど、今日の特別授業をうけて、どんなものか今まで分からなかった原子ばくだんのいかわ、どうしてきのこのような形のくもかいうかぶのかなどを知ることかできて、きもんに思っていたことが分かった。

• 今の日本では戦争をしてはいけないけど、他の国ではまだ戦争をしている国もあって、原子ばくだんは使われてはいけないけど、戦争なんかをしなくても、何事は話し合いで解決できるから、この世界から戦争がなくなくなって、どこでも平和にくらせるような世界になってほしいとあらためて思った。

• 原子ばくだんのような、一瞬で三万人以上の人の命をうばえてしまうようなおそろしいものが私たちが住んでいる日本におとされたということは、いつまでもわすれてはいけないと



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/9

原爆先生の話を聞いて、広島に落とされた原子爆弾のおそろしさやむごさが伝わってきました。

爆心地から歩いてくる人たちの姿を教えてもら、たけれど、想像をするだけでふさえてきます。

また、ひかたねさがり、全身やけどをお、た人の苦しみや痛みは自分たちには、経験できないほどのすごいものだ、たのだらうと思います。

広島で消火作業や死体の片づけ作業にあ、た、た兵隊さんもとてても大変だ、たと思います。

一発でみんなの生活を一変してしま、えして建物、人をなくしてしま、原爆、これのおそろしさを伝えることが重要だ、たと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を聞いて、当時の広島の人々が、どれだけ大変だったか、そしてどれだけ苦しかったかということがすごく伝わってきました。

もし、自分たちのまちに原爆が落とされると考えただけでゾッとします。

たくさんの人々を助けた人々は、すごく大変でみんなのやくにたてたということが分かりました。

これから、自分たちも、聞いた話をあきらめずに、家族や友達におしえていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業は、とてもためになり  
ました。こまかいことなどいろいろ知れま  
した。どこに原爆を落とすのも、特定  
の条件が合ふ所できめているなんて  
初めて知りました。

原爆のこわさを前よりも、と知り被害に  
あつた人は、悪いこともしないのに  
こんな被害にあつてとてもかわいそうで  
しかたがありません。

もし生き残つても放射線などで家に帰  
れないなどあつて、ざんこまだと思ひます。  
熱さも太陽の熱さをこえているのであつ  
てくるしかただらうに。

また、この原爆のような被害が二度と  
世界でも起きないように被害者がむ  
くわれるように平和になつてほしいです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

12/9

原爆先生の授業では、戦争と原爆のおそろしさを灰<sup>あ</sup>るとともに、いろいろなことを考えさせられる話をたくさん聞かせてもらいました。

先生の話し方は、とても分かりやすく上手で、まるで自分もその時代の広島に<sup>い</sup>るかのようでした。

話<sup>はなし</sup>といっしょに、その写真を見せてもらいました。

爆風と熱から身を守ろうと水にとびこんだ人の遺体を<sup>い</sup>はこんでいる時のことや、その遺体が

どんな状態だったのかも、原爆先生のお父さんが実際に体験したことだと聞いてよく分かりました。

私のおじいちゃんも被爆者で、3年生のときの自由研究では原爆のことを調べました。おじいちゃん

は、原爆先生と同じようなことを話してくれました。

私は話を聞いて、今平和な国に生まれていることが本当に幸せだなと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆があったときのことを聞いて、自分がもし  
その状況にいたらしんどいかもしれないと  
思うとこわくなってきた。

昔、原爆がおきて生きていた人の気持ち  
がなんとなくだけと分かる気がする。

原爆があったときは人がいっしょにして  
消えていったと聞いていたけど想像だと  
目の前で惨状の人が散らしたとてても  
こわいことだと思ふ。とても爆風がうよわ  
たのだと思ふ。わけとを覚った。たしは  
ちょっとさわっただけといたまといっていたの  
それでも強い爆風、熱風だったことわかる。  
太陽の表面よりも熱いときいて生きていた  
人たちがすごく思える。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の池田さんの話しを聞いて改めて原爆の恐しさを実感しました。聞いているだけでも耳を疑いたいほどでした。本当に怖かったです。ただ、ただ恐しく本当に聞いていただけでも怖かったです。そして、義三さんが原爆資料館で見た、被爆している人の人形を見て「きれいすぎる」と言った言葉が胸に残りました。もっと恐しく、怖かったと思います。このようなことから、本当の体験を私達のような若い人は知り、よりよい日本にしていかなければならないと思います。

このようなことを語ってくれた先生には感謝しかありません。義三さんがトラックを待っていたおかげで原爆の恐しさを知ることができました。今度は私達も伝えてゆかなければならないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/19 (月)

広島と長崎に原爆を落としたことは知っていたが、広島と長以外の場所が候補としてあったということは初めて知った。アメリカ軍は、様々なことを考え広島、小倉、長崎に決めたのだと思う。この授業を通し、原子爆弾の力のすごさを改めて実感した。熱線、衝撃波、放射線など様々なことで沢山の人が亡くなってしまったことを知った。私は、この3つの中でも特におどろいたのは熱線についてである。太陽の表面温度の6000℃よりも高い7000℃もの熱いものが上空にあるということはすごいことだと思う。先生の話を聞き、隠れていても死んでしまった人が沢山いたということを知ったが、その中、爆心地にとても近かった人が生きているということは、とてもすごいと思った。先生が話の中で実際の原爆の落ちる音を再現してくれた。私は、ものすごい音にとてもおどろいた。実際も、みんながおどろき、落ちた後におびえていた人がいたと思う。この短い時間で様々なことについて知り、そして原爆のこわさを味わえ学べたと思う。このような悲しい出来事が昔にあったということをわすれずにこれからを過ごしていきたいと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

特別授業をする前に少しだけ授業で原爆のことを聞いて、想像してみたら「原爆はかわいい」と思ったけれど、特別授業で話を聞いたり、画面の写真などを見ると、こわいをはるかに超えていて、それに想像していたのとは全く違い、想像よりも残酷だった。話を聞いている中で一番びっくりしたところは、広島の人か5人に2人が原爆でせくなってしまったということと、原爆症によって今も苦しんでいる人がいるということで、原爆は多くの人を命をうばい、熱線や放射線などで大火傷をおったり、障害になってしまったり、家を失ってしまったりしてしまう。

今日の特別授業で話を聞いて私は、原爆というものを、もう二度と使ってはいけないと思った。そして、この話を未来にとつとつにつなげていき、この悲しいことがあった日を忘れないでいくことが、自分たちに出来ることだと思う。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/19

原爆がどれだけこわいものかが分かった。いっしょんにして人が消えてしまうなんておどろいた。被爆者がどれだけ苦しくつらいかが分かった。自分がこの平和な時代に生まれて幸せに暮らせることがどれだけいいことが分かった。一度投下されただけで街があとかたもなく消えると聞いて、想像がつかなかった。いっしょんにして家族や思い出が消えるなんて想像がつかなかった。被爆して生きている人のすごさが分かった。戦争していた時代の兵士がすごいと思った。兵士になる年齢になていないのに戦ったり働いたりするのがすごいと思った。ちゃんと人間の姿の人が一人もいない光景なんて考えられなかった。こういうことが起ったということを後世に伝えていくことが大事だと思った。世界中で仲良くし、平和な世界がずっと続いてほしいなと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の授業を受けて、原爆のおそろしさがよく分かりました。たった一発の爆弾が、多くの人を死なせて、苦しめているなんてこわいと思いました。

原爆の放射線をあびて、それによる「原爆症」にかかって今も苦しんでいる人がいることを初めて知りました。原爆は74年たっても被害をもたらしていることにおどろきました。

二度とこんなことが起きないために、私たちにできることは、今日学んだことを周りの人に教えるということだと思います。今日学んだことを生かして、平和の尊さをもと学んでいきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/9

当時の人たちがどれだけ苦勞していたか  
が分かった。

原爆のいりよくなどを知って、  
すごくこわいと思った。

広島に原爆にふは、昔の人たち  
の思いがいっぱいつまっている  
建物だと思ふ。

原爆にふにまた「いたことか  
ないから、授業で聞いたことを、  
実際に見てみたいという思いが  
よくなった。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

社会で今戦争のことにじか業をしているが  
 舌を聞いていてここまじいじかたの  
 と思いいむねがくるようになった。

もし戦争で原火暴がおとされその時代  
 その土場所に行たら死んでいただろ。

生きていても熱線や衝撃波などで  
 自分ではたえきれないと思った。

そして三つの条件をみたした所

に原火暴が落とされたことに

びっくりした。広島、長崎小倉以外にも  
 木黄瀬業新島、京都なども候補

になったということにもびっくりした。

原火暴を受けた広島でなんとか

助かった人などの舌も聞いて少し  
 安心したところもあった。しかしこの舌  
 を聞いてやはり戦争はだめ

このおそろしい原爆をつがってはい絶対  
 にだめだ"ということであらためて

わからせてくれた授業だった



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、広島に行ったことがありません。また、人から話をきいたのも今回がはじめてです。まずはじめに、原爆先生が当日のこと話しているのを聞いていて「原爆」というもののおそろしさがつたわってきました。また、先生が話の中で実際に音を入れて、話しを進めてくれたので「平和でいいことが一番良い」と改めて、思いました。その後の説明のときには、実際の父の体験をまじえながら、具体的な数値がはいった資料を見せてくれたので、平和ということの大切さがいすく信わってきました。今回、原爆先生が、矢島基小学校に話しに来てくれたおかげで、ぼくも、原爆の大変さについてよく考えることができました。

しかし自分が原爆について考えた、ただであわすばかり。今後は日本だけでなく、世界の人が平和にくらしていけるようにするために、周りの人に活動をおいかけたら、自分で行動をして、平和にくらしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/9

いろいろな知識を教えてください  
ありがとうございました。  
これでまた知識が増えま  
した。くわしいことも聞いて  
良かったです。今回のお話し  
を聞いて一番心に残ったのは  
被爆人の人たちの容体です。  
原爆先生は被爆人の人たちのうで  
のがあなどがズルッ、ズルッといっ  
てはがれ落ちるで肉まで、もしくは骨  
まで見えるといっていた話でぼくは  
想像しただけでぞ、とします。  
原爆はどういった物なのかや、  
地図や実際の写真などを使って  
いてとても分かりやすかったです。  
お忙しい中ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/19

原爆先生の父の戦争中のお話で、原子爆弾が投下された義三さんたちは無事だったかと思われ、全部が破かいされてガラスがそこら中にあつたそうなので、原子爆弾の威力はとてついでその場所は悲惨な光景だったんだと思いました。そして、トラックで向かうとき、道路で原子爆弾を受けました。人間じゃないようおんを甲に乗けると土手引張たちひら力落ちたと聞いてとても痛痛く思いました。義三さんたちは元安川は死体どうめつくされいたのを見たと聞いてほしはしうげきを受けました。原子爆弾の表面温度は太陽よりも高いと聞かれました。放射線が熱で大勢死なせるのでおそろしいと思いました。原子爆弾を受けたはとてかおそろしいと思いました。また、改めて戦争は二度とやらないでほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/9

私は、原火暴先生の特別授業を  
聞くまでは、広島に爆弾が落ちた事は  
知っていたけれど、そこまでは、  
くわしく知っていませんでした。  
けれどこの授業を受け話を聞いていたら  
とても心がいたみました。  
太陽よりもあつい物がおちてきた事を  
知り、ひとたまりもないなと感じた。  
昔の人は、とてもつかい鬼い出になった  
と思いました。  
この話をきき、私はもう日本におちて  
ほしくないと思った。もちろん世界のど  
こかにもおちてほしくないなと感じた。  
この事は、次の世代にもつたれるべき  
だと強くよく思いました。  
原火暴の事をおしえてくれたことは  
ぜ、たいにわすれません。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

## 私の感想

私は、社会の授業でただ原子爆弾が落とされたただけ言われたことを、くわしく知ることができたと思います。なぜなら近年原爆や戦争を知る人が高知者になってきていて、原爆・戦争体験を語りついでいかなければいけないという話題が出てきたからです。私は今日聞いた話を、私自身もよく考え、語りついでいかなければいけないことが、あらためてよく分かりました。

今、ひがく的安全に暮らしているのが、感じにくいですが、当時は、目をむけたくても、そむけられない、というより、それがあたりまえ、みんな同じ、と思っていたと思います。でもこのように痛痛しい、出来事から目をむけてははいけません。この出来事についてよく考えた意見を出し合い、この先の未来に、同じようなひがく者、むく者を出してはいけませんということをよく理解して、命を大切に生きていかなければならないということです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私はこの原爆先生の授業を受けて、あらためて原爆のおそろしさを感じました。

また、アメリカ軍が空襲する都市の条件を知りました。アメリカは最初6つの都市を候補にしました。一番おしは京都でした。しかし、文化遺産がこわれたら...と考え候補から外しました。私はむちゃくちゃで考えずに投下していると思いました。

しかし、ちゃんと条件がありおどろきました。

広島で投下された時14万人が死にました。

そのうち2万人はいっしょくにして消えました。

そうとうないかだったと思います。今この平和な時代に生まれよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/9

私は初めて知ったことがたくさんありました。今回、話を聞いてたくさん知れました。私は、パラシュートでリトルボーイを運んでいるのでは、と思いました。でも話を聞くと、ダメ、と言われてびっくりしました。理由は、風があるから、や目標につかない、など、いろんな理由を教えられました。私は「なるほど」と思いました。

人々は、パラシュートで落ちてきたから「パラシュートか」と誤解している。

太陽の表面は、約 $6000^{\circ}\text{C}$ で、玉球は、 $7000^{\circ}\text{C}$ 。太陽よりも高くて、私はびっくりしました。私は、最初、太陽の方が温度が高いんじゃないかと思ったけど、太陽の方が低くて、びっくりしました。

勉強でも原爆のことを学習したけど、今回聞いたことが、とても聞けなくて、とてもうれしかった。今回の話で、知らなかったこともたくさん知れて、とてもよかったです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/19

社会の学習では、原子爆弾のことなど言説くは説明してもらっていなかつたので、今回の話で、原子爆弾のおそろしさなどがわかつてよかつた。池田義三さんが実察に体験したこともかかれていて、話がより言説くわかりました。これまでぼくは、原子爆弾の投下都市の条件や、威力を知らなくて、どうして広島に投下したのか、こわさはどのようなところなのかがわからなく、今回の話をきいて、太陽以上の高さの熱をもっていて、衝撃波、放射線とともに人々をおそつたということがわかり、どうやってそんなに高い熱がだせるのかということがきもんにのこりました。条件は、三つあることをはじめにして、アメリカ軍は、考えて投下していることがわかつた。たったの横3.2mしかないのにここまで威力があり、多くの人々の命がなくなつたと考えると自分までこわくなりました。最後の義三さんの話を聞いていると、その時の苦しみ、悲しみまで伝わってきて、改めて原爆のおそろしさというものを知りました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

12/9

- 私は、今の私たちがとれだけ平和に暮らせているかがよく分かりました。そして、原爆というものがとてもこわいものだということを知りました。
- 私が心に残っているものは原爆の被害を受けた人たちです。とくにトウワウの話は、「生きたい」という気持ちがとても伝わりました。「生きたくても生きられない」という人がこの問題だけではなく、現在の世界中でも大きな問題になっているということも、この前知りました。なので命を大切にしたいと思いました。
- おどろいたのは熱線の話です。最初の方に話していただいた池田義三さんの話でやけど死んでしまった人や、川がいっしゅんでふっとうしてしまうと聞いていったいどのくらい熱いのだろうと思ってました。それが太陽の表面温度(6000℃)より高くてそれが600mの上空まで来たと考えるととてもおそろしく考えるだけで



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/19(月)

貴重なお話ありがとうございました。以前社会の授業で戦争については学習しましたが当時のくわい様子は知らなかったのので原爆先生のお話を聞いて戦争の悲惨さを知りました。当時のその場になくとも思わねえをうききたくなるよなお話もありました。お話を聞くだけで戦争や原爆のおどまじさが伝わってきました。

僕は戦争も武器もない世の中になることを願っています。戦争がもたらすのは死と憎しみだけです。なので絶対に戦争をしてはいけません。このお話を聞いて、平和がどれほど尊い物なのか分かりました。戦争でせくなつた人々の分も一日一日を大切にすごしていきたいです。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生のお父さんが実際に経験したお話を聞いて広島県に住んでいる人はみんな8月6日をおそれているのかなと思いました。

池田義三さんは本当だったら21才で軍に入るけど17才で入ったと知ってびっくりした。

爆弾がおとされた瞬間に建て物が焼け落ちて爆弾のこわさをした。

人火傷を負った人に「助けて」と言われても助けてあげられないという気持ちがよく分かりました。

皮膚がただ水落ちるほどの熱さか」といって熱さかをもうしくわしく知りたかった。

私は赤ちゃんあかちゃんの時に広島県江田島市に住んでいて爆地とは少しはなれていたけど、約70年前に何万人をこえる人がなくなると思うと、悲しくなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話は、大きく分けて、説明と物語のような話でした。

物語では、よしこうという人が「体馬灸した」とでした。よしこうさんから見た原爆の「ひか」にあつた人たちの姿、ひかいいにあつた死体のしにおいてのひかいいにあつた人や死体のかんしよくなと「か」ほくには、そうとう残さくた「たんた」なと感しました。

説明では、主に「熱線」「衝撃波」「放射線」のことについて教えてくれました。熱線は、なんと太陽よりもあつたい玉が空から降ってくることにあつてきました。衝撃波では、毎秒440mという音よりも早いことに気がついで、あつてきました。

ほくは、原爆先生の話を聞いて、あつてきか多くて、残さくた「たんた」なと思、いました。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

90分間 お話いただきありがとうございました。

僕は原爆のことについてはある程度知っているつもり  
でしたが、やはりお話を聞いてみると自分の知らない  
ことなどが多くとくに印象的だったのは皮膚がやけどだ  
れて、さらに毛が"あ"るとはがれた、などのがすこしおかしな事



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は広島に行、たことがあります。原爆ドームや資料館も見ました。私はその時原爆のことを知りませんでした。しかし、今思えばアメリカは非常におそろしいことを行い、大切な14万人の命をうばたと強く感じました。私はこれから戦争や原子爆弾をなくすために大切なことを考えました。それは「過去のことを知る」だと思えます。もちろん兵器や軍をなくすことも大切です。しかし、今の人たちは過去のことを知らないといけません。現在、原爆ドームなどの戦争のことを知らない人が多くなっているからです。原爆のことは全員が知らなくてははいけません。私は今回聞いた話を活かして、さまざまなことに取り組んでいきたいです。関単に人の命はうばえます。でも、それで自分が後悔してしまうのは事実だと思えます。アメリカはこんなことを行、たと思うと悲しいです。世界は平和でなくてははいけない。みんなが笑顔で暮らせる社会にしていきたいです。貴重な時間をいただいて私たちに

教えて 特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com) 下さり、

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話聞いて改めて、原爆は恐いものであり、戦争はもう二度としてはいけないうものだと感じました。なぜなら、熱線は、すべてのものをとかし、生き物をすみに変えました。また、衝撃波は音速よりも速い毎秒440mで円のように広がリ、広島町をうき飛ばしました。そして、年月が経ても、放射線の影響で苦しんでいる人がいるからです。さらに、死んだ人は、身元の確認もされずに燃却されたのでかわいそうだと思いました。そして、その時の広島市の人口35万人の半分以上になる24万人が被爆、死者は14万人にもなりました。ぼくは、たった312mの爆弾が広島をすみに変えてしまったという事実は、まだ信じきれいません。今回のお話を聞いて、原爆ドームまた、原爆資料館に行きたいです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

これまでは原爆のことを「大変な出来事」というようにしか知らなかったけれど、今日原爆についていろいろなことが分かった。アメリカ軍の考えたこと。(どこに落としたいかとか)、からうじて生き残れた人々のその後のことなどを聞いておどろいたのは、やはり被爆者のことだ。衝撃波を受け、熱線と放射線を浴びてまわっていた人達。勝手な想像で悪いが、たぶん爆心地は悲惨と言うにも言えないような何とも言えない霧囲気だったんだろう。「黒いかげのしみしか残らないとか」「被爆者のひんがし」とか「蛆が…」とかは、聞いていて鳥肌が立つ、いやそれ以上に背筋を冷たい悪寒が走った。でも、この感覚は忘れてはいけないものだ。こんな事をくり返さないために。このずっと先の未来が平和でよりよくあるために。

原爆先生、考える機会をありがとう。心が動きました。あなたは、原爆についてどう考えるのですか？



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

社会とかで免強して存人とかやること  
とは思ってたけど、原爆先生の話をきい  
て、原爆のおそろしさやひさんだか  
分が、これ表現で伝わってきた。

免強でおそろしさや原爆の細かい特長  
や性質がしれてきた。またこのことをして  
日本が見本として、これから原爆も絶対  
使っちゃいけないことを伝えたい。

原爆のえいほうの三つ、とねも  
きょうねつなものだけだと  
大きいひがいかでたと思う。

ひばく音の放をみていると原爆のお  
そろしさが新めて伝ってくる。

この特別授業をうけ原爆はこれ  
いこう絶対使っちゃいけないと  
いう考えを強くもった。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/19

原爆はなんのために落されたのか？。京都  
 がいいと思、た理由ははかいの結果が分かり  
 やすいから。原爆の強さを知りたか。ただけで  
 はないのか。だったら、1カ所だけでいいと思う。  
 原爆は7000℃と、とても熱い。だからみんな水にと  
 ひこむけど、水とすぐぶ、とうしてしまふ。内ぞうまで  
 の水分がなくな、てしまふ。しょうげき波も音よりはやい。  
 熱で人が溶けて、黒いかげしか残らない人ゐた。熱風  
 がふ、ま、家はとんでい、てしまふ。こんなおそろしい科学  
 へいまを落として、なにがしたか、たのだからか、みんな、  
 原爆のせいで、体が溶け、ひふ、かこげ、人間から姿  
 がかかけはなれた人でも、助けとあけ、死んでくさ、た  
 人をついて、あけるなんて、とてもやさしい人だと思  
 う。私だ、たら、とても、こわが、て、いやが、て、にげ、た、し  
 てしまふか、もしれない。こういう勇気ある人がいて  
 くれたから、すくわれた人ゐるし、勇気すけられた  
 人ゐたと思ふ。5人に2人が原爆で死んだ。被爆  
 者数24万人。こんなおそろしいのに、1人で、おぼくのくを  
 助けたかと思、つ、兵隊さんはとても優しいと思、つ、  
 私だ、たら、  
 きりがな、い、

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com) してしまふ

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/19

原爆先生の話を聞いて、当時の原爆が落ちてきたときのおどろきも先生の声だけでもよくわかりました。もし自分だったらと考えるだけでとてもおそろしいです。全身やけどしてしまったり皮ふいはがれてしまうことなどは想像するだけでゾッとします。兵隊の人達も死体を運んだり燃やしたりすることもつらかったと思うしこわかったと思います。アメリカの人達も原子爆弾のいかを試めすために落としたりはひどいと思いました。何で広島があんなゆにあわなくてはいけなのかなと思います。太陽が6000℃でそれより暑い7000℃の球体が落ちてきたらとても怖いです。いっしょんで灰になったり白骨化してしまういかは強すぎると思います。原爆は思っていたより生々しかったりしたなかなと思いました。二度と起きてはならないものだと改めて実感しました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/9

原子火暴弾を投下された広島の人々は、  
 苦しいな人で生ぬるいほどに辛い思いをした人  
 だと感じた。原火暴先生はこの話を以て  
 人にしていたことにほくは、原火暴先生はこのこと  
 にしつかり向きあっていたし、しつかりと次の時代に  
 にもつたれようとして説明してくれてはる事  
 ました。

最後の動画を見たときにすなわしうに言葉をい  
 いたのがとても心に残っていてる木だけど  
 心がこみ上げてきました。この實際の人に言葉を  
 聞くと本当の気持ちを知れと自分もその気持ち  
 になれて居た。た、骨がた、た、た、た、という  
 気持ちの火付くせんいたとすると原火暴先生の  
 話を聞けたよなと思ふ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/19

今日、原爆の話を書いて、昔のつらさがよくわかりました。社会の授業でも勉強したけど、話を書いてもっとわかりました。特にゾッとしたところが、トラックでまわっている間に、原子爆弾がきたところですが、私かもしそこにいたら、こわがってその場から重かけなかったかもしれません。そのほかにも、太陽みたいなのが、地上から600mのところにあると考えると、こわくてたまりません。感じたことは、エラ・ゲイがある人のお母さんの名前だったなんて思いませんでした。でも、お母さんの名前を使うほどお母さんが好きなのかな、と思いました。でもやはり、戦争は危なく、こわいことだと思いました。たくさん人、家族、友達、ほかには飼っていた犬やネコ、野良うさぎなども死んでしまっています。この先に戦争がおこってしまったら、また多くの命がなくなってしまう。私はこれからの生活で、今日話してくれたことをわすれずに生かしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12 A

原爆先生の表現?のし方から、その時のひんがさが、伝わって  
きました。でも、話を聞いただけの私達には、その時の人の  
苦しみ、悲しみというのは、想像がつかないし、  
理解しきれないと思います。

今は、前のいつ戦争が起きても、原爆が落とされても  
おかしくないような住しから、すてきな日本に  
かわって、住みやすい国とあります。

前の人達の分も、しかりと今を築しんで  
生きようと思わせてくれた授業でした。

私はまた、原爆先生のお話しを、ぜひ  
聞きたいなと思います。

本当にありがとうございました。

ありがとうございました!!



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話しを聞いていて原爆のおそろしさ  
や苦しさを学ば先生の父はしてもうからたと思  
います。そのほかにも原爆で全体おけがを  
おとし、大人たちもけがをしておくるしくおに  
たがることかできれがこんなくるしい痛みをまねてた  
だのにも思ったことだらう。

先生の父のビデオを見ていたとき昔しのことと思  
い出したのか泣いていてとてもしもないまじうから  
たんだと思う。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/9

前日人の最新カーブに原爆は暴たんか落  
てきてはくはつするとところかびくりにします。  
原爆は暴たんか(1)かにこお(1)か(1)が暑  
太陽より暑いとしました。かりふ70000  
で内ぶが100万と暑くてもはじめて  
して100万と暑くとれだけ暑いのが暑  
か言聞へたくなりました。

前日人のとちか30にむかぐだつてしまつて  
おそうになつてすみませんでした。命が大切  
でからことかとても暑かり。東京に原爆  
は暴たんかふんきたうたうたいにして  
も原爆は暴たんの暑げさは暑か  
は海線もどこかでまぬかかれてもよめ  
海をと思ふのでどうやら授業をして原  
爆は暴たんのとちかさがわかりました。  
特別授業をやつてくださつてあ  
りがとうござります。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

この前の授業でたくさん原爆のこ  
について知れました。先生の話を聞いて  
いて原爆のおそろしさがよく分かり  
ました。この授業で学校の時と  
また、ちがうことが分かったり  
原爆よりたくさんの方がせくな  
ってしまうことそれによりどうなってしまうのか  
という所がよく分かりました。  
ぼくは今回の授業で命の大切さが  
すごくつたわかりました。原爆により  
生きてくても生きあなかつた人や病気に  
よってせくなつた人の分を命を大切に  
していきたいと思いました。  
日本以外でも戦争などで  
せくなつた人たちの分も一生けん命  
生きていて思いました。  
このようなことをいろいろな人た  
ちにも知ってもらいたいのです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/9(月)

私は、原爆先生のお父さんのお話しのビデオを見て、とても心にしみました。人々への思い、お父さんのやさしさに感動しました。本当に泣きそうになりました。そして、経験された方、ひふがとれる事は、想像とちがいました。肉や骨が見えるほどかと思ったら、全くちがい、とてもかわいそうだと思いました。広島に落された、ばくだん。なぜ広島に落したか。美しい広島がばくだんのせいで、ひどいありさまに。軍たいの方、広島にお住まいの方は9日間とてもくるしかたと思いました。今思うと、なにか、かになてあげたい、協力できる事はなにかこの文を書いて思いました。原爆ドームが世界遺産になった時、みなさんの気持ち、原爆先生の話しを聞いて伝わりました。私もっと広島のことについてくわしく知りたくなりました。知らない事が知れてよかったです。貴重な時間をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話しをきいて、原爆が落とされたときのきょうふが分かった。自分がその場にいたらどんなにかおいか考えると今は安全な人だなと思う。原爆を落とす都市に選ばれた広島、小倉、長崎は、かおいそうだと考えた。広島に投下されたリトルボーイという原爆は、おそろしいということが分かった。リトルボーイが爆発した地点は、爆した中バから地上まで600mの所でした。中心温度100万とかがおの温度は7000℃地上についたときの温度3000℃ということが分かった。昔はこんなかおいことがあったので、今のくらしをいじしてほしい



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今回の原爆の話聞いて、  
 原子爆弾はすごい怖い物だと思  
 いました。そして言葉では言い表  
 せないほどの苦しき、悲しき、き  
 ょうふいさんさを感じました。  
 そしてこれの手記を残した池田  
 義三さんが被爆してひどいありま  
 になった人を助けられなかった  
 苦しきやその人々を見ることが  
 できなかった時の悲しきを味  
 われました。そんな苦しきや悲  
 しき、きょうふを生み出した原  
 爆が今後一度も作られ使われな  
 いようにならばまた原爆の被害  
 を受けて死んだ人がおこるよう  
 とぼくはそうおがっています



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/9

自分が爆弾がおちて、たくさんの方が死んだぐらいにしか思、ていながら、原爆のことが、「原爆先生」の話聞いて、原爆のことが、お、深く知れてよ、かった。特に、原子爆弾のおそろしさが分、かったのが、太陽でさえ、表面の温度が6000℃なのに、それをこえる、7000℃の球体が上空600mにうかん、ているなんて、想像するだけで手がふるえ、てしまうくらいだと自分、は思、た。被爆した人達のたれきが、たひふや、黒こげにな、った、かみや衣服などや、そういう人達を真の中、汗た、くになりながら、せお、って歩、く、原爆先生のお父、さんのような兵隊、さんの気持ち、を思、い、う、か、べると、戦争のおろ、かさ、がひ、し、ひ、しと伝、わ、て、き、た。そして、今自分は理解したよ、うな気、にな、っているけど、本当に原爆を体験した人にと、ては、ま、さに言葉でい、い、き、れ、な、い、ほ、ど、た、た、ん、だ、な、と、思、う、と、胸、が、痛、む、思、い、た。これからは、今日学んだことを大事に、もう二、度、と、こ、う、い、う、こ、と、が、お、き、な、い、よ、う、に、意、識、し、て、命、を、大、切、に、生、き、て、い、き、た、い、と、本、当、に、バ、の、底、か、ら、思、っ、た。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の惨たらしさが痛いほど分かった。  
川に皆とびこんだのに川がふっとうして  
氷が全て無くなっていたと聞いておどろ  
いた。原子爆弾の中心は100万℃、  
表面は7000℃という高熱で、  
太陽より熱いというのを聞いて  
広島の方々を気の毒に思いました。  
原爆ドームに先生がお父さんと行った  
という話では、焼かれた人形を見て  
「きれいすぎる...」とつぶやいたらしく、  
それを聞いて、本当にひどい光景だ。  
たのだなあと想像できました。  
今日は原爆のお話を聞ける体験が  
できて良かったです。



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の授業はちゃんとこんなことがあったのかと聞いていたけれど、話を聞いていて、こんなにもむづいことがおこっていたのかと思います。これからこんなことがおきないようにするか、またちゃんと考えていきたくなりました。

こんなおそろしい原子爆弾が存在するのはとてもこわいです。

これだけ多くの方が亡くなってしまうのは、日本が悪くてもやはりかわいそうに思ってしまうので、やはり、これからも戦争のない平和な世界でいたいと思います。

そのためにも自分のできることがないかさがしていきたいです。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、四年のときに戦争についてを勉強して  
 いて広島、長崎の原爆についてが  
 いました。それから、おひつ子のころ  
 を知りました。たのび、あまりくおしい  
 ことか、うたうたうたうた、おひつ子  
 のころ、おひつ子を作りましたので、  
 原爆は、おひつ子に似ているとして、写真  
 した。おひつ子、おひつ子、おひつ子  
 2つ、おひつ子、おひつ子、おひつ子  
 平和を願う、おひつ子、おひつ子、おひつ子  
 おひつ子、おひつ子、おひつ子



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて思った  
ことはとてもつらいことがあったとい  
ことを思いました。先生の話を聞  
いてますが先生のお父さんは17さいに  
はいたからとてもたいへんだったと  
思います。それで死体のなりになった  
時川がうもれるぐらいの死体があ  
たということは何とあれだけいさんな  
こういいたたか分かりません。それで  
原爆がおちてきていどうしている  
と中で人間ではない姿という表現  
を使っていたのでとても見せてつら  
かたと思います。動画を見てとても  
つらいことがあって大変だったと  
思います。原爆ドームに行くととい  
ていた時にてんじ品をだまを見て  
人形がおいてこんなもんじゃな  
かたと言っていました。動画で泣い  
て生々しかったその意味が分かりました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/19

話の最初のほうにあつた爆弾を再現した音にぼくは  
ビックリしたけど実際はもっと大きい音なんじゃ  
なかなと思つた。

原子爆弾投下都市の条件があるとは思わ  
なかつた。原子爆弾の中心温は100万℃もあることは  
知らなかつた。しかも外側だつても7000℃と太陽より  
も熱いということにビックリした。

階段にこぼれかけて持てなかつた人の跡がとて  
も言い表せない急持つた。

原爆雲のできる仕組みが分かつてそんなふうのでき  
るんだなと思つた。

死者14万人の中の2万人は一瞬で消えたと  
聞いて体がゾとした。

原爆資料館で展示されている被爆者のことを  
「辛いすぎる」と言つたと聞いてぼくは当時の実  
際の姿を想像を絶する物だなということに  
気づきました。

お話を聞いてやっぱり原子爆弾のような  
刻兵器は絶対に使つてはいけなと改めて思つた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/9

ぼくは、原爆先生の授業を受講して、  
あらためて原爆のおそろしさについて知る  
ことができました。

社会の授業では、あまりわしく知ることがで  
きませんでした。今回、とくに、おどろいたのは、  
原小爆のちかくは太陽より熱い、7000℃中心は100万℃  
地上は3000℃というところ。それほどの物を  
どうしてアメリカ軍はつくったのか、なぜ日本が原爆の  
ひがいをうけなければいけないのか、ぼくは、  
ぎもんでいっぱいでした。その時人間はどのよう  
な気持ちだったのだろうか。ぼくは、14日  
原爆先生の授業をうけて、これからも原爆に  
ついて知りたい、調べたいと思いました。

原爆ドームみたいに原爆先生がいるから、  
世界に原爆のおそろしさ、使ってはいけない  
ということも強くおしえることができているのだと思  
います。

本当にありがとうございました。